

LESSON 8 副詞句

教科書 pp.54-55



A 不定詞 (副詞用法)

pp.203-208

- ① What do you think about building a time machine **to learn about the future?**
(未来について知るためにタイムマシンを作ることについてどう思いますか?)
 - ② We were surprised **to find a time capsule in the school ground.**
(私たちは校庭に埋めたタイムカプセルを見つけました)
- ◎ 不定詞を使って、目的や結果、感情の原因や判断の根拠を表すことができる。
- ▶ You have to take the test **in order to study abroad.** (目的)
 - ▶ I woke up **to find my cat sleeping next to me.** (結果)
 - ▶ She was very kind **to show me the way to the station.** (判断の根拠)
- ◆ (to have + 過去分詞) で過去の行為や状態を表すことができる。
- ▶ I'm sorry **to have missed your call.**
- ◆ (It is + 人の性質を表す形容詞 + of + 人 + 不定詞) : 「～するとは人は…だ」
- ▶ It was careless of you **to leave the door unlocked.** (▶ You were careless **to leave**...)

B 不定詞を使う表現

pp.210-213

- ① Some of the problems we face today are **hard to solve.**
(今日私たちが直面している問題のいくつかは、解決するのが難しいです)
 - ② The temperature will be **too high to live in those regions.**
(それらの地域では気温が高すぎて住めなくなるでしょう)
 - ③ Medicine will be advanced **enough to cure many diseases.**
(医学は、多くの病気を治療するのに十分な発展を遂げているでしょう)
- ◎ (難易度を表す形容詞 + 不定詞) : 「～するが…」(文の主語が不定詞の目的語のはたらきをする)
- ▶ The magic is **easy to master.** 「～するのは易い」
- ◎ (too + 形容詞 / 副詞 + 不定詞) : 「～するには…すぎる」
- ▶ The problem is **too complicated for me to explain.** (文の主語の意味の主語 (for ~ to ...))
(不定詞の目的語が主語になるときは、不定詞の不定詞は入れない)
- ◎ 形役語 / 副詞 + enough + 不定詞 : 「～するの十分」
- ▶ He explained clearly **enough for us to understand.** (for ~ to do 「～が…するの」)

C 分詞を使う表現

pp.279-284, 288-290

- ① **Written in an unknown language, the letter was impossible to read.**
(知らない言語で書かれていたので、その手紙を読むことはできませんでした)
- ② **Reading a science fiction book, I came up with a new idea.**
(SF小説を読んでいるとき、私は新しいアイデアを思いつきました)

◎ 分詞を使って、時・理由や、付帯状況(同時・連続・結果)を表す。

- ▶ **Saying goodbye, he walked away.** 「～して」(連続)
 - ▶ A hurricane hit the area, **causing great damage to crops.** 「～して」(結果)
 - ▶ **Being tired, I went to bed early.** 「～ので」(理由)
- ◆ 理由を表すことより目的のことは完了形の分詞 (having + 過去分詞) を使って表す。
- ▶ **Having studied hard, I did well on the test.** 「～したの」(理由)
- ◆ (with + 名詞 + 分詞 / 形容詞 / 副詞) の形でその時点の状況を表す。
- ▶ She told me the story **with her eyes shining.** (with + 名詞 + 現在分詞)
 - ▶ He listened to me **with his eyes closed.** (with + 名詞 + 過去分詞)

22

EXERCISES 副詞句

- 1 日本語に合うように () 内の語句を並べかえ、全文を書きなさい。
- (1) 私は私に会うためにロシアから来ました。
(see / came / to / Russia / he / from) me.
- (2) ケビンが弟が試験に受かったと聞いて喜びました。
Kevin was (that / his brother / hear / passed / delighted / had / to) the exam.
- (3) その少女は成長して世界的に有名な俳優になりました。
The girl (a / to / up / he / grew / world-famous / actor).
- (4) その洞窟に1人では入るとは、君は勇敢だった。
(brave / the cave / you / to / into / were / go) alone.
- (5) その問題にそんな独特の解決法を思いつくとは、あなたは賢いです。
(you / it / of / to / clever / come / up / is) with such a unique solution to the problem.
- 2 日本語に合うように、空所を補い、英文を完成させなさい。
- (1) リックの説明はとも理解しやすかったぞ。
Rick's explanation was very _____.
- (2) このソフトウェアは、私に使うには難しすぎます。
This software is _____ use.
- (3) このリュックサックは私の船が運ぶのに十分軽いです。
This backpack is light _____ carry.
- 3 日本語に合うように、空所を補い、英文を完成させなさい。
- (1) 宇宙から見ると、地球はとても美しい。
() from the space, the earth is very beautiful.
- (2) 私は明かりを消して、それからその部屋を出ました。
() off the light, I left the room.
- (3) ロンドンに2年間住んでいたのは、私はその街には詳しいです。
() () in London for two years, I am familiar with the city.
- (4) 父は玄関で腕組みして私を待っていました。
My father was waiting for me at the entrance () his arms ().
- 4 [] 内の語句を参考にして、日本語に合う英文を完成させなさい。
- (1) 他文化を理解するためには、偶然私は昔の成績表を見つけた。[accidentally]
What is _____ cultures?
- (2) 自分の部屋の掃除をして、偶然私は昔の成績表を見つけた。[accidentally]
Cleaning _____ my old report card.
- (3) 私は忙しすぎて今週末どこにも行けません。(学習院大)
I'm too _____.

23

4 比較表現、仮定法、時を表す表現



A 比較級・最上級を使う表現

pp.368-381

- ① 比較級を使う表現
- ▶ This project is all the **more difficult** for its huge cost. (all the + 比較級) 「それだけいっそう」
(このプロジェクトはコストが莫大なのでいっそう困難だ) ⇒ for, because で理由を加える。
- ▶ They were more **disappointed** than angry. **more B than A** [AとBどちらが理由か] (彼らは怒ったというより失望した) ⇒ 形役形容詞も are / is とよく more ~ とする。
* not so much A as B [AとBというよりむしろB] (AとBの順序が逆なので注意)
- ▶ It takes no **more than 5 minutes** from Ueno to Tokyo by train. (no more than + 数量)
(上野から東京まで、電車であつた5分だけ) 「たつた～、～だけ」(≠ only)
- ▶ **of not more than** ~ 「～より多くない」 ⇒ 「せいぜい～」(≠ at most)
- ▶ My uncle always gives me no **less than 10,000 yen** as a New Year's gift. (no less than + 数量)
(おじは毎年私にお年玉を10,000円もくれる) 「～ほど多」(≠ as much [many] as ~)
- ▶ **of less than** ~ 「～より少なくない」 ⇒ 「少なくとも～」(≠ at least)
- ▶ I can't afford a bicycle, **much less a motor bike.** **much less** ~ (否定文のあとで)
(私は自転車を買う余裕はないし、ましてバイクは買えない) 「まして～はない」
- ◎ 最上級を使う表現
- ▶ This is a second-rate restaurant **at best.** **at best** 「最高でも、せいぜい」
(これはひどい目に見ても2次のレストランだ)
- ▶ That film director was **at his best** in the 1990s. **at one's best** 「最高の状態で、最盛期で」
(あの映画監督は1990年代の最盛期だった)

EXERCISES 1

- 日本語に合うように、() に適語を入れなさい。
- (1) 彼はショックを受けたというよりもむしろがっかりしていた。
He was () () () shocked () amused.
He was () amused () shocked.
- (2) リンダは1週間に少なくとも3冊は本を読む。
Linda reads () () () three books a week.
Linda reads () () () three books a week.
- (3) 昨日はイチゴを20個も食べた。
I ate () () () than 20 strawberries yesterday.
I ate () () () as 20 strawberries yesterday.
- (4) このホテルは駅に近いので、それだけいっそう便利だ。
This hotel is () the () () convenient () it's located near the station.
- (5) 彼はせいぜい平均的な卓球選手といったところだ。
He's an average ping pong player () () ().
- (6) ベンは日本語を勉強し始めたばかりだ。ひらがなが読めないので、まして漢字は読めない。
Ben has just begun studying Japanese. He can't read hiragana, () () () kanji.

34

B 仮定法を使う表現

pp.404-407

- ◎ were to / should
- ▶ What would you do if you **were to receive a million dollars?** if S **were to** 「もし～する(もし百万円を受け取るようなことになったら、あなたはどしますか) ようなことになることがあれば」(仮定の話)
- ▶ **If you should miss the train, please call me.** if S **should do** 「～することがあることがあれば」(列車に乗り遅れるようなことあれば、私に電話してください)
- ▶ **should** は少しの可能性があることを表すので、主語は命令文や (will + 動詞の原形) が多い。
- ◎ if のない仮定法
- ▶ **Were it not for this forest, many animals would lose their habitat.** (≠ If it were not for...)
(この森がなければ、多くの動物が生息地を失うだろう)
- ▶ if を使わず、were を文頭に出して仮定の意味を表すことができる。
- ▶ **Had I studied Japanese history harder, I could better enjoy this tour of Kyoto.** (≠ If I had...)
(日本史をもっと一生懸命勉強していたら、この京都旅行をもっと楽しめるのに)
- ▶ **had** + should も文頭に出して仮定の意味を表せる。

EXERCISES 2

- 日本語に合うように () 内の語句を並べかえ、全文を書きなさい。
- (1) きみが僕らの野球チームに入ってくれば、チームは限りなく強くなるだろう。
(you / our baseball team / were / join / to / if), it would be the strongest in the prefecture.
- (2) あの事故がなかったら、彼女は今ごろプロのサッカー選手になっているだろうに。
(been / not / if / for / had) that accident, she would be a professional soccer player now.

C 時を表す表現

pp.438, 643

- ◎ every [each] time
- ▶ **Every time** she remembers her grandmother, she is moved to tears. **every [each] time** ...
(彼女は祖母を思い出すたびに、心を動かされて涙を流す) 「～するたびに」(接続詞的に)
- ◎ 「～するとすぐに…した」
- ▶ **I had hardly gotten on the train when the doors closed.** (had hardly + 過去分詞 + when ...)
(私が列車に乗り込むとすぐにドアが閉まった) 「～するとすぐに…した」
- ▶ **hardly** の代わりに **scarcely**、when の代わりに **before** も使う。
(had no sooner + 過去分詞 + than ... も同じ意味)

EXERCISES 3

- 日本語に合うように、[] 内の語句を参考にして英文を完成させなさい。
- (1) あの歌を聞くたびに、私は親友のことを考える。[every, hear]
_____ my best friend.
- (2) 私が寝ようとしたとたん、雷が鳴り始めた。[hardly, when, it]
I _____ to thunder.

35